

◎ 新入職員・院生の方へ

高圧ガス保安教育実施のお知らせ

4月に物性研（生産研も含む）に入られた職員・院生の方でこれから液体窒素、液体ヘリウム及びヘリウムガスをはじめとする各種のガスポンプを使用する方（特殊ガスを除く）、または使用の予定がある方を対象に「保安教育」の講習を行います。

この講習は高圧ガス取締法にもとづくもので、内容は①高圧ガス取締法の解説・説明 ②ポンプやストレージの取扱 ③液化室を利用する上でのいろいろな決まりと手続き等についての基礎的知識を講義します。最近が高圧ガスによる事故が増えています。高圧ガスの正しい取扱方を身につけ、事故を起こさないために、新入職員・院生の方はこの講習を受講して下さい。

高圧ガス保安教育（新入者対象）

5月8日（金）午後1時30分から

液化室1階

◎ 液体窒素汲み出し上のお願ひ

昨年の液化室だよりで液体窒素を汲み出す上でいくつかの注意とお願ひを載せましたが、もう一度その内容をお知らせしますのでぜひお読み下さい。

- 1、液体窒素の汲み出しが終わったら、なるべく早く容器を移動して下さい。次の人が待っています。
- 2、長い間容器の口を開けておくと、容器内に水分や異物が入り窒素の純度が低下したりブロックの原因となります。また容器が損傷する原因にもなりますので、早く蓋を閉めて下さい。
- 3、汲み出し設定量の入力ミスで溢れさす原因になっています。設定値の入力は汲み出したい量の90%くらいにして下さい。
- 4、小・中型容器はNO. 1の秤を、大型容器はNO. 2の秤をご利用下さい。
- 5、設定が済み、充填開始スイッチを押すと電磁弁がすぐ開いて液体窒素がいきに出て充填量カウンターが999. 9になることもありますが、非常停止スイッチは押さないでそのまま汲み出しを続けて下さい。
- 6、電磁弁が閉らなかつたり、途中で汲み出しを中止したい時は非常停止スイッチを押して下さい。
- 7、LN2自動補給装置内にホコリや水分が入らないよう、ドアはしっかり閉めて下さい。
- 8、その他分からないことがありましたら、気軽に液化室までお越し下さい。